

PARC-C11 (17cm パルプコーン・コアキシャルスピーカー)



この写真はイメージ合成写真で、
トゥイーター周辺は実際の製品とは少し変わります。

1)高品位軽量ノンプレスコーン

高音質で定評のある SP パルプを用い、国内工場で生産した高品位ノンプレスコーンを採用。
重量も極限まで軽量化を行い、ノンプレス製法と相まって、非常にクセの無い、厚い中低域が特徴です。

2)シンメトリカル・インナー・デュアルダンパー(S. I. D.)方式

フロントダンパーと同じリアダンパーを、磁気回路内部にボイスコイルに対して完全に対称に配置するという、PARC Audio 独自の**シンメトリカル・インナー・デュアルダンパー方式**(Symmetrical Inner dual Damper)を採用。
高いリニアリティの実現とともに、非常にしっかりした中低域を再現します。

3)アルニコ内磁型磁気回路

高音質で定評のあるアルニコ内磁型の磁気回路を採用。
磁気回路部品はプレス品ではなくオール切削品を採用し、高品位で安定した中低域の再生に貢献しています。

4)高品位ソフトドームトゥイーター

超軽量ポリエステル・ドームと強力ネオジウムマグネット内磁型磁気回路を採用し、40kHz の超高域を再生。
また同軸構造により、高品位な点音源再生を実現します。

5)超軽量ゴムエッジ

SID 方式を採用することでエッジは大幅な軽量(薄型)化を実現。
これにより、ゴムエッジ特有の固有音を抑えるとともに、コーン振動板の分割振動も効率的にコントロールすることができ、素直な中高域特性を実現しています。

6)超ロング純アルミ線ボイスコイル

最重要パーツの一つであるボイスコイルには純アルミのリボン線を採用し、生産も国内で行っています。巻幅 24mm の超ロングボイスコイル構成とすることで、非常に優れたリニアリティ特性を得ています。

7)ダブル・ショートリング採用低歪磁気回路

銅製とアルミ製の 2 つのショートリングを効率的に配置することにより、磁気回路の電流歪を大幅に軽減しています。

8)コーネックスダンパー

エアフローを考慮した高品位コーネックスダンパー採用により、リニアリティの高い低域を再現します。

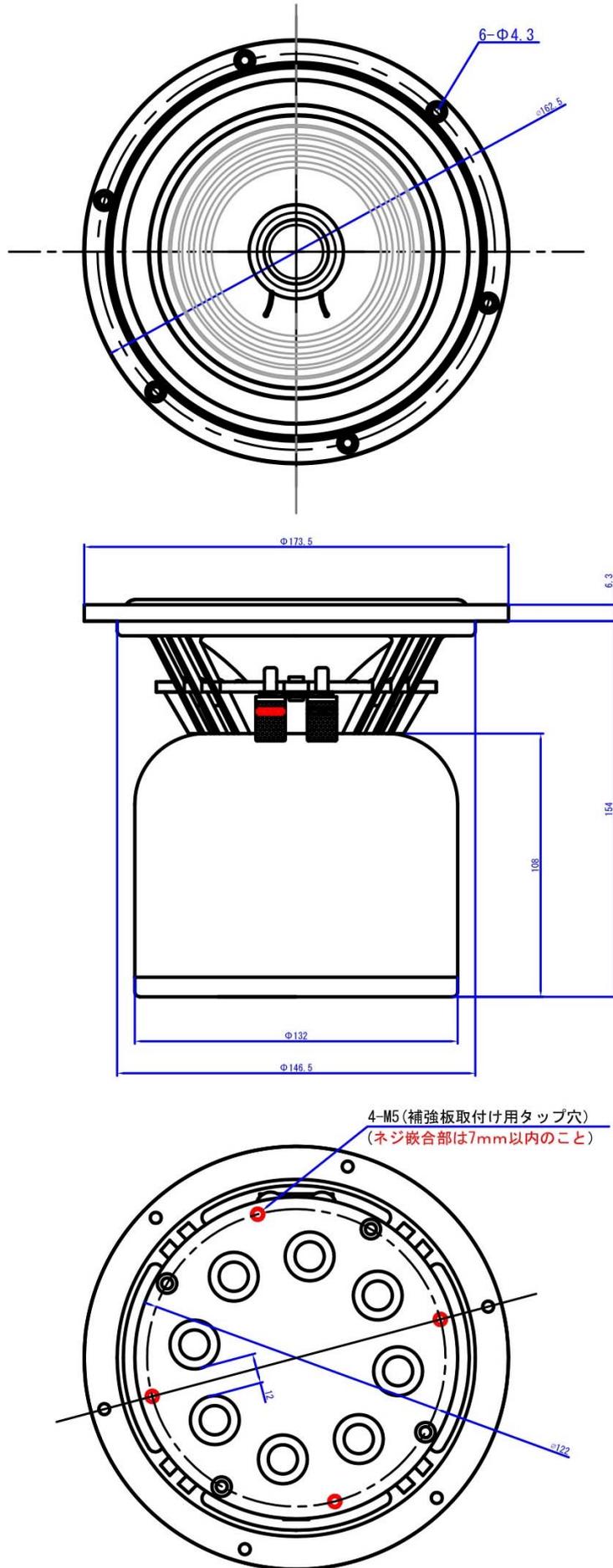
9)アルミダイキャストフレーム

高級感あふれるアルミダイキャストフレームを採用し、フレームの不要共振を 抑えています。
またダンパー下部のエアフロー対策としてエア開閉部を設けており、放熱効果の向上と共に低域のリニアリティ向上に貢献しています。
さらにオプションとして、共振分散構造のオール切削フレームも用意しています。

10)完全手造り生産

組立は国内で 1 台ずつ手造りで生産をしています。また特性も全数測定を行い、しっかりと管理を行っています。

寸法図



本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。